広島県立文書館事業年報

第19号(平成19年度分)

広島県立文書館

目 次

Ι	根	无 要	3
	1	沿革及び経過	3
	2	組織及び職員構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	3	文書館運営予算	7
	4	施設・設備	7
I	事	写業報告	10
	1	平成 19 年度概観	10
	2	収集	11
	3	整理	16
	4	利用	17
	5	展示・普及啓発	19
	6	研究	21
	7	その他	21
	8	業務日誌	22
II	浸	k律・条例・規則	25
	1	公文書館法	25
	2	広島県立文書館設置及び管理条例	25
	3	広島県立文書館管理規則	25
	4	広島県文書等管理規則(抜粋)	27
	5	広島県文書等管理規則(抜粋)	27
	(利用案内)	28

Ⅰ 概 要

1 沿革及び経過

(1) 沿革

昭和34年11月	「公文書散逸防止について」日本学術会議が勧告
40年1月	文書館設立期成会(代表 福尾猛市郎広島大学教授)が組織され,関係方面への運動を開始
41年3月	廃棄行政文書の選別収集を開始
12月	「広島県沿革資料の保存施設に関する請願」(芸備地方史研究会などの連名)を県議会で採択
43年 4 月	県史編さん事業を開始
55年10月	県立文書館建設調査研究協議会が発足(会長 今堀誠二広島女子大学学長)
12月	「広島県立公文書館早期設置について」の請願(広島県郷土史研究団体連絡協議会)を県議会で採択
57年2月	県立文書館建設調査研究協議会が知事に「広島県立文書館基本構想についての報告書」を提出
59年 3 月	県史編さん事業が完了(昭和 43 年から 16 年間,全 27 巻)
12月	広島大学跡地利用研究協議会(会長 荒木武広島市長)が跡地利用計画の最終案を決定
	県立文書館,県立図書館,県立産業技術交流センターによる複合施設(仮称情報プラザ)として建 設することが決定
60年3月	情報プラザ(仮称)建設基本計画を策定
10月	基本設計・実施設計に着手
61年3月	実施設計完了
	用地を取得(10,015.78㎡)
4月	総務部総務課に県立文書館開館準備要員を配置(旧鯉城会館内で勤務)
6月	建設工事等の請負契約を県議会において議決
7月	情報プラザ(仮称)起工式
62年 5 月	「広島県情報プラザ」として名称を正式決定
63年 3 月	広島県立文書館設置及び管理条例を県議会において議決
	広島県情報プラザ完成
4月	総務部総務課に県立文書館開館準備担当を設置(広島県情報プラザ(文書館)で勤務)
8月	市内に分散保存していた資料等を文書館に移転
10月	県立文書館開館
	広島県情報プラザ(文書館)落成式挙行
	開館記念特別講演会を広島県情報プラザで開催
平成元年2月	県立文書館地方調査員(12名)を委嘱
10月	第15回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県情報プラザで開催
5 年10月	開館5周年記念講演会を広島県情報プラザで開催
6年4月	広島県立文書館地方調査員を広島県立文書館文書調査員に改め,12名を18名に増員
6月	第6回都道府県・政令指定都市公文書館長会議を広島県情報プラザで開催
10年 5 月	開館10周年記念パネル展を広島県情報プラザで開催
15年 3 月	広島県のホームページに県立文書館ホームページを開設
15年4月	中間書庫(広島市南区出汐二丁目旧地方公務員研修所)の使用開始
18年 2 月	中間書庫を旧地方公務員研修所から旧観音職員寮(広島市西区観音新町四丁目)へ移転

(2) 目録の刊行

発刊年月	目	録	名
昭和63年9月	行政文書簿冊目	目録全 4 冊	
	広島県立文書館	官複製資料目	目録 第1集
	広島県立文書館	官複製資料目	目録 第2集
平成2年3月	広島県立文書館	官複製資料目	目録 第3集
6年3月	広島県立文書館	官収蔵文書目	目録 第1集
6年6月	広島県立文書館	官収蔵文書目	目録 第2集
8年3月	広島県立文書館	官収蔵文書目	目録 第3集
	広島県立文書館	官複製資料目	目録 第4集
9年3月	広島県立文書館	官収蔵文書目	目録 第4集
10年3月	広島県立文書館	官収蔵文書目	目録 第5集
11年3月	広島県立文書館	官収蔵文書目	目録 第6集
12年 3 月	広島県立文書館	官収蔵文書目	目録 第7集
14年 3 月	広島県立文書館	官収蔵文書目	目録 第8集

(3) 紀要, 史誌, 資料集等の編さん, 刊行

発 刊 年 月	書名
昭和63年3月	広島県戦災史
平成元年3月	広島県立文書館紀要 第1号
2年3月	広島県立文書館紀要 第2号
3年3月	「広島県移住史」資料編 資料集「吹寄青枯集」
5 年10月	「広島県移住史」通史編
6年7月	広島県立文書館紀要 第3号
7年3月	資料集「宮本愚翁日記抜粋・恩ほうし」
9年3月	広島県立文書館紀要 第4号
11年3月	広島県立文書館紀要 第5号
13年 3 月	広島県立文書館紀要 第6号
15年3月	広島県立文書館紀要 第7号
16年3月	資料集「村上家乗 慶応二年」
17年3月	広島県立文書館紀要 第8号
18年3月	資料集「村上家乗 慶応三年・明治元年」
19年3月	広島県立文書館紀要 第9号
20年 3 月	資料集「村上家乗 元治元年·慶応元年」

(4) 広島県立文書館だよりの発行

号	発行年月	号	発行年月	号	発行年月	号	発行年月	号	発行年月
1	平成2年9月	8	平成8年9月	15	平成12年 3 月	22	平成15年7月	29	平成19年1月
2	3年7月	9	9年3月	16	12年 9 月	23	16年 1 月	30	19年8月
3	5年9月	10	9年8月	17	13年 1 月	24	16年7月	31	20年1月
4	6年8月	11	10年 3 月	18	13年7月	25	17年1月		
5	7年3月	12	10年 9 月	19	14年 1 月	26	17年7月		
6	7年9月	13	11年 3 月	20	14年7月	27	18年 1 月		
7	8年3月	14	11年9月	21	15年 1 月	28	18年7月		

(5) 展示の実施状況

名 称	期間	展 示 テ ー マ	観覧者数
開館記念特別展	昭和63年10月27日~11月26日	古文書に見る安芸・備後の南北朝動乱と情報	1,566 人
第1回企画展	平成元年4月3日~8月5日	広島城下の町組と商人文化	1,298 人
平成元年度特別展	元年9月6日~10月7日	古文書に見る瀬戸内の海上交易と水軍	1,423 人
文書館収蔵文書展	元年11月15日~3月15日	明治期広島の政治	2,443 人
文書館収蔵文書展	2年6月15日~9月14日	江戸時代の武家文書	2,561 人
第2回企画展	2年10月15日~12月14日	近世尾道の発展と商人	1,200 人
第 3 回特別展	3年7月1日~9月21日	写真と文書で見る広島県移住史	1,398 人
第3回企画展	4年5月15日~6月13日	資料で見る広島県の鉄道のあゆみ	661 人
文書館収蔵文書展	4年10月12日~11月21日	渋谷家文書の世界	751 人
文書館収蔵文書展	5年10月1日~12月11日	江戸時代の村方文書	1,013 人
文書館収蔵文書展	6年10月24日~12月24日	江戸の旅人たち	1,077 人
第4回企画展	7年7月21日~9月20日	町と村の戦時体制	1,135 人
第 4 回特別展	8年7月29日~9月7日	不動院文書展	1,134 人
第 5 回特別展	9年9月29日~10月25日	毛利元就文書展	1,177 人
文書館収蔵文書展	10年9月28日~11月28日	古文書で綴る地方都市商人の世界	923 人
文書館収蔵文書展	11年10月25日~12月22日	黒瀬町平賀家文書展	561 人
文書館収蔵文書展	12年10月23日~12月22日	賀屋家の人々 ~明・忠恕・鎌子・興宣~ 賀屋家文書展	604 人
文書館収蔵文書展	13年10月22日~12月27日	広島戦後の記録 1945-1970	711 人
第 5 回企画展	14年7月26日~10月26日	戦中・戦後の援護 戦争犠牲者への追悼と援護	716 人
第6回企画展	15年8月4日~9月27日	路面電車が語るヒロシマ 写真と資料で見る創業・被爆・復興	1,043 人

広島県立文書館事業年報 第19号(平成19年度分)

文書館出張展	15年10月17日~11月5日	路面電車が語るヒロシマ 写真と資料で見る創業・被爆・復興	5,186 人
文書館収蔵文書展	16年3月1日~4月30日	明治期地方名望家のあゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書	683 人
文書館・図書館ジョイント展示	16年7月27日~9月25日	昔のこどもと教科書 江戸・明治時代の教科書と教育制度	710 人
文書館出張展	16年9月28日~10月19日	明治期地方名望家のあゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書	1,522 人
文書館出張展	16年10月30日~11月13日	江戸・明治のこどもと教科書	985 人
文書館収蔵文書展	17年3月14日~5月21日	広島藩の割庄屋文書 賀茂郡吉川村竹内家文書から	462 人
文書館出張展	17年6月28日~7月3日	こんなに大変 割庄屋のお仕事	310 人
文書館収蔵文書展	18年3月13日~5月13日	京橋町・保田家文書展 広島城下商家の活動と文化	580 人
文書館・図書館ジョイント展示	18年7月11日~9月22日	戦後広島のドキュメンタリーグラフ 田中嗣三と『生きている広島』	572 人
文書館収蔵文書展	19年3月12日~5月19日	残された村の記録 広島県深安郡山野村役場文書	692 人
中国四国地区アーカイブズウィーク展	19年6月1日~7月31日	県立文書館収蔵地図・絵図展	381 人
F N P 展	19年11月 5 日~12月25日	FEU NOS PERES ニューカレドニアの日系人 平質家文書と日系二世の証言からみる移民史	259 人
文書館収蔵文書展	20年3月24日~6月1日	開発の時代 広島県行政文書 1955-1975	365 人

(6) 郷土史講座(文書館講演会)の実施状況

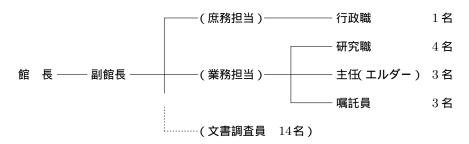
7	テーマ開催日場所		講	師	受講
, – ,		- ^{- 1} 勿 - F/I	氏 名	所 属	者数
明治時代の広島	平成 2 年 2 月10日	文書館	松下 孝昭	文書館研究員	151人
江戸時代の土地制度	2年8月31日	文書館	青野 春水	広島大学教授	107人
県北の農村問題と米騒動	2 年10月25日	庄原市	天野 卓郎	広島経済大学教授	75人
芸備の学問	2 年12月12日	文書館	頼 祺一	広島大学教授	101人
呉の海軍と戦後の諸問題	3年2月28日	呉 市	高橋 衛	広島大学教授	136人
「広島県移住史」資料編を読む	3年7月19日	文書館	安藤 福平	文書館研究員	106人
広島県の鉄道のあゆみ	4年6月6日	文書館	松下 孝昭	文書館研究員	104人
備後・安芸真宗の展開と照林坊	4年8月29日	三次市	福間 光超	龍谷大学教授	124人
瀬戸内の水軍と豪商渋谷氏	4年10月31日	文書館	松井 輝昭	文書館研究員	143人
安芸国分寺の瓦と伽藍配置 戦国大名と国衆	5年3月6日	東広島市	松下 正司岸田 裕之	比治山女子短大教授 広島大学教授	210人
村の生活と文書	5年12月4日	文書館	西村 晃	文書館研究員	250人
三原市芸備の荘園と名(みょう)の祭り	6 年10月22日	三原市	藤 井 昭	広島女学院大学教授	131人
江戸の旅人たち	6 年12月 4 日	文 書 館	西村 晃	文書館研究員	200人
町と村の戦時体制	7年8月5日	文 書 館	安藤 福平	文書館主任研究員	80人
中世の廿日市	7年11月25日	廿日市市	秋山 伸隆	広島女子大学助教授	110人
安国寺恵瓊(えけい)と不動院	8年8月3日	文 書 館	松井 輝昭	文書館主任研究員	264人
中世尾道と毛利氏	9年3月29日	尾道市	本多 博之	安田女子大学助教授	150人
毛利元就の手紙について	9年10月11日	文 書 館	松井 輝昭	文書館主任研究員	218人
長州戦争と大竹	10年 2 月28日	大竹市	三宅 紹宣	広島大学教授	181人
商家の経営活動と文書	10年11月7日	文 書 館	西向 宏介	文書館研究員	149人
安芸人気質	11年 3 月20日	文 書 館	有元 正雄	広島経済大学教授	111人
古文書整理という仕事	11年12月4日	文書館	長澤洋	文書館研究員	70人
賀屋家の人々 明治の女性賀屋鎌子	12年12月 9 日	文書館	西村 晃	文書館副主任研究員	66人
復興から高度経済成長期の広島	13年12月8日	文 書 館	数野 文明	文書館副主任研究員	79人
戦中・戦後の援護 戦争犠牲者への追悼と援護	14年 9 月21日	文 書 館	安藤 福平	文書館総括研究員	40人
明治期地方名望家のあゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書	16年 3 月13日	文書館	西向 宏介	文書館副主任研究員	90人
広島藩の割庄屋文書 賀茂郡吉川村竹内家文書から	17年 3 月19日	文書館	長澤 洋	文書館主任研究員	109人
広島城下商家の活動と文化 京橋町・保田家文書展によせて	18年 3 月25日	文書館	西村 晃	文書館主任研究員	96人
*山内一豊とその妻 大河ドラマ『功名が辻』の世界	18年 6 月17日	文書館	藤田 雅子	(財)土佐山内家宝物資料館学芸員	236人
残された村の記録 山野村郷土保存会の活動を中心に	19年 3 月17日	文書館	数野 文明	文書館副主任研究員	113人

11年度より「文書館講演会」、*は第1回中国四国アーカイブズウィーク関連事業(当館は後援)

(7) 古文書解読講座の実施状況

区分	期	間	参加 者数	備考	古文書解読入門講座	平成11年6月12日~	平成11年10月30日	83人	10回連続
 古文書解読入門講座	平成2年9月8日~平	P成 3 年 2 月23日	50人	12回連続	続古文書解読入門講座	11年7月22日~	12年6月22日	35人	月1回
古文書解読入門講座	3年6月8日~	3年11月30日	85人	12回連続	古文書解読入門講座	12年6月17日~	12年10月28日	83人	10回連続
古文書解読中級講座	3年7月18日~	4年6月18日	27人	月1回	続古文書解読入門講座	12年7月27日~	13年 6 月28日	37人	月1回
古文書解読入門講座	4年6月13日~	4年11月28日	84人	12回連続	古文書解読入門講座	13年6月9日~	13年10月27日	59人	10回連続
古文書解読中級講座	4年7月16日~	5年6月18日	71人	月1回	続古文書解読入門講座	13年7月26日~	14年6月27日	37人	月1回
古文書解読入門講座	5年6月12日~	5年11月27日	84人	12回連続	古文書解読入門講座	14年6月8日~	14年10月26日	57人	10回連続
古文書解読中級講座	5年7月15日~	6年6月23日	40人	月1回	続古文書解読入門講座	14年7月27日~	15年6月21日	23人	月1回
古文書解読入門講座	6年6月11日~	6年11月26日	84人	12回連続	古文書解読入門講座	15年6月14日~	15年10月25日	61人	10回連続
古文書解読中級講座	6年7月28日~	7年6月22日	29人	月1回	続古文書解読入門講座	15年7月19日~	16年6月19日	35人	月1回
古文書解読入門講座	7年6月10日~	7年12月2日	85人	12回連続	古文書解読入門講座	16年6月12日~	16年10月23日	56人	10回連続
古文書解読中級講座	7年7月27日~	8年6月27日	23人	月1回	続古文書解読入門講座	16年7月17日~	17年6月18日	33人	月1回
古文書解読入門講座	8年6月8日~	8年11月30日	84人	12回連続	古文書解読入門講座	17年6月11日~	17年10月22日	61人	10回連続
古文書解読中級講座	8年7月25日~	9年6月26日	25人	月1回	続古文書解読入門講座	17年7月16日~	18年6月17日	33人	月1回
古文書解読入門講座	9年6月14日~	9年11月22日	84人	12回連続	古文書解読入門講座	18年6月10日~	18年10月28日	35人	10回連続
続古文書解読入門講座	9年7月24日~	10年 6 月25日	28人	月1回	続古文書解読入門講座	18年7月15日~	19年6月16日	31人	月1回
古文書解読入門講座	10年6月13日~	10年10月31日	78人	10回連続	古文書解読入門講座	19年6月9日~	19年10月27日	58人	10回連続
続古文書解読入門講座	10年7月23日~	11年6月24日	26人	月1回	続古文書解読入門講座	19年7月21日~	20年6月21日	15人	月1回

- 2 組織及び職員構成(平成19年4月1日現在)
- (1) 職員定数13名(常勤職員7名,主任(エルダー)3名,嘱託員3名)
- (2) 組織の状況



(3) 文書調査員の委嘱

ア 県内における歴史的資料の所在,保存状況を把握するため,次のとおり委嘱した。

石田雅春 井長整次 上田輝馬 折田恵子 兼田明昌 菅 脩二郎 高橋孝二 高橋 朋 田坂次彦 灘尾泰子 林 紀典 藤井岑雄 宮原千香子 六郷 寛

イ 5月29日(火)に文書調査員会議を開催した。

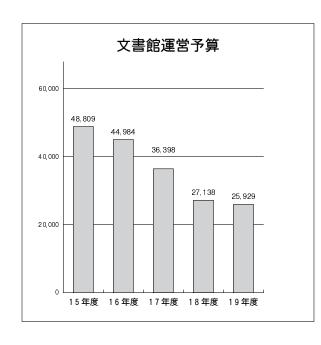
議題 1 平成19年度事業概要及び事業計画について

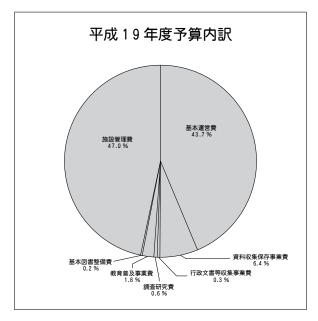
- 2 所在情報の蓄積状況と今後の課題について
- 3 調査員業務の成果と課題

3 文書館運営予算(年度別当初予算)

(単位:千円)

区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
基本運営費	27,646	25,337	20,685	11,942	11,328
資料収集保存管理事業費	2,705	2,428	2,007	1,803	1,660
明治・大正・昭和期の行政文書等収集事業費	434	348	304	126	87
調査研究費	211	240	181	159	159
教育普及事業費	1,119	1,061	891	828	465
基本図書整備費	350	250	150	100	50
施 設 管 理 費	16,344	15,320	12,180	12,180	12,180
計	48,809	44,984	36,398	27,138	25,929





4 施設・設備

県立文書館(総務企画部所属)は,県立図書館(教育委員会所属),県立産業技術交流センター(商工労働部所管)とともに「広島県情報プラザ」の中に配置されている。

(1) 情報プラザ

所 在 地	広島市中区千田町三丁目7番47号							
用途地域	住居地域(建ぺい	住居地域(建ぺい率60%,容積率200%)						
防火指定	準防火地域							
	$10,\!015.78\mathrm{m}^{\!2}$							
建築面積	$5,\!666\mathrm{m}^{^{2}}$							
		内訳	文書館	$2{,}530\mathrm{m}^{2}$				
			図書館	$6{,}190\mathrm{m}^{^{2}}$				
延床面積	$23{,}674\mathrm{m}^{2}$		産業技術交流センター	$2{,}000\mathrm{m}^{2}$				
			交流フロア	$2{,}880\mathrm{m}^{^{2}}$				
			共用部分	$10,\!074\mathrm{m}^{^{2}}$				

(2) 文書館

ア 施設(主要な専用部分のみ)

(ア)県情報プラザ

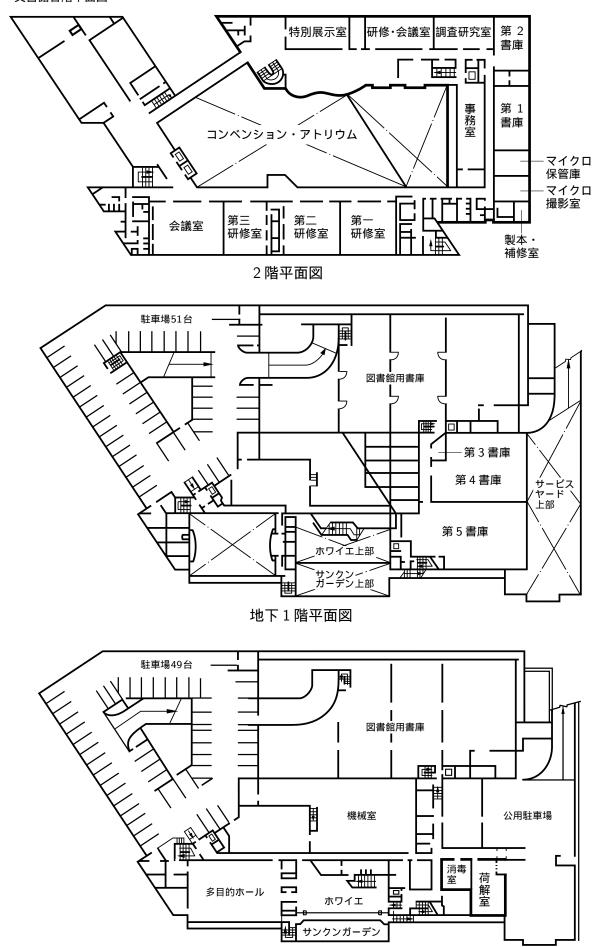
区分	面積(㎡)	仕 樣 等
閲覧室	203	24席
閲覧準備室	35	8 席
展 示 室	90	国宝・重文資料展示可 , ハロンガス消火設備 固定展示ケース 2 面 (延長 $22.4\mathrm{m}$)
研修会議室	94	50人収容
調査研究室	43	書架(密集式)延長451m
事 務 室	102	
館長室	22	
マイクロ撮影室	35	
製本補修室	29	和室 6 畳付
マイクロ保管庫	36	24時間空調,ハロンガス消火設備
第 1 書 庫	103	古文書用,24時間空調, 2 時間耐火構造,ハロンガス消火設備壁面~防湿用発泡ウレタン吹付けの上,調湿板仕上 天井~防湿用発泡ウレタン吹付けの上,調湿用岩面板仕上 書架(密集)延長 1,314m
第 2 書 庫	77	複製本用, 2 時間耐火構造,ハロンガス消火設備 壁面 ~ 防湿用発泡ウレタン吹付けの上,調湿板仕上 天井 ~ 防湿用発泡ウレタン吹付けの上,調湿用岩面板仕上 書架(密集)延長932m
第 3 書 庫	17	貴重書庫,24時間空調,2時間耐火構造,ハロンガス消火設備壁面~防湿用発泡ウレタン吹付けの上,調湿板仕上天井~防湿用発泡ウレタン吹付けの上,調湿用岩面板仕上書架延長34m
第 4 書 庫	367	古文書用,24時間空調, 2 時間耐火構造,ハロンガス消火設備 壁面 ~ 防湿用発泡ウレタン吹付けの上,調湿板仕上 天井 ~ 防湿用発泡ウレタン吹付けの上,調湿用岩面板仕上 書架(密集)延長 1,331m
第 5 書 庫	481	行政文書用,24時間空調,2時間耐火構造,ハロンガス消火設備壁面~防湿用発泡ウレタン吹付けの上,調湿板仕上天井~防湿用発泡ウレタン吹付けの上,調湿用岩面板仕上書架(密集)延長6,085m
消 毒 室	52	エキボンガスを使用する燻蒸庫を設置 減圧・常圧燻蒸可能(容積15㎡)
荷 解 整 理 室	95	書架延長100m

24時間空調の設定条件: 温度 25度以下,湿度 55~60%

(イ)中間書庫

平成15年4月1日,元広島県地方公務員研修所(広島市南区出汐二丁目)を中間書庫として使用開始 平成18年2月28日,中間書庫を元広島県観音職員寮(広島市西区観音新町四丁目)へ移転 使用書架延長 $1212.6\,\mathrm{m}$ (平成20年3月31日現在)

イ 文書館各階平面図



地下 2 階平面図

Ⅱ 事業報告

1 平成19年度概観

【調査】

引き続き文書調査員制度により県内資料所在調査を実施した。平成19年度の実績は59件である。

県の広報室を通じて,市町の広報紙で所蔵者に古文書 所在情報の提供を呼びかける記事を掲載してもらえるよ う依頼した。19年度から20年度にかけて3市4町の広報 紙に掲載された。これに関して所蔵者から4件の電話連 絡があり,廿日市市の1件に対して調査を行った。

「県庁における文書等と業務」調査事業については,監査委員事務局・都市企画室・農村整備事業(土地改良室・農林局農村整備課)を対象に調査を行った。監査委員事務局については,「重要文書」(各所属で廃棄する場合文書館において系統的に保存する文書)の特定を行い,同事務局長と館長の間で「重要文書」の引渡しについて合意した。

【収集】

平成19年3月末に保存年限が満了となる行政文書の選別作業は,前年と同様に実施した。その後,各室における点検を受け,764冊を平成19年8月に文書館中間書庫に搬入した。また,地方機関の文書を66冊受け入れた。

行政資料は新たに4,761冊を収集し,計73,548冊となった。

古文書については, 恵蘇郡本郷村(現庄原市)山内家文書1,618点や竹原下市村(現竹原市)吉井家文書1,755点, 芦田郡府中市村(現府中市)木村家文書1,848点の寄贈・寄託を受け, 収蔵古文書は222,833点となった。

マイクロフィルム撮影での新たな収集は行わなかった。

【整理】

行政文書の整理については,再選別した文書1,249冊について件名目録を作成した(件名目録の件数は19,976件)。

行政資料は,新たに収集した資料など4,583冊をデータ 入力した。古文書は,7,191件についてパソコンへのデー タ入力を行った(整理点数は5,015点)。

【保存】

平成13年度から,県立図書館から移管されたマイクロフィルムを,ポリエステルベースの複製フィルムに代替保存している。今年度は広島大学文学部日本史研究室所蔵文書など56本を実施した。

平成17年度からエキボンガスにかわり,トラップを使用して虫の有無を検査し,存在が確認された場合は(ブンガノンVAプレート,エコミュアーFTプレート)を用いた防虫を実施している。18年度寄託の小川家文書から大量のフルホンシバンムシの発生が確認され,ブンガノンVAプレートやミラクンGXで燻蒸を行ったが,19年度にも発生が確認された。このため呉市海事歴史科学館でエキ

ヒューム(酸化エチレン)での燻蒸を依頼する結果となり, 課題を残した。

このほか,書庫にトラップを置いて毎週定期的に観察し,温湿度計測を行った。また,毎週書庫の清掃も行った。国立公文書館から寄贈されたDVD「国立公文書館における資料修復」と久保清風堂の指導により,資料修復に関する基本的な状態を習得し、大学文書館を認めた立場

ける資料修復」と久保清風堂の指導により,資料修復に関する基本的な技術を習得し,大学文書館実習や広文協研修等,地図や題箋補修の講師を勤めた。業者委託の補修は行わなかった。

【利用】

閲覧,利用相談,見学,展示,講座等の参加者を含む利用者総数は4,987名であった。平成18年度に比べて926名減少している。これは展示・講座・見学者が18年度と比較して688名減少したためで,閲覧者等の利用者数は93名減であった。利用券の発行数は46枚と大幅に増加している。文書群仮目録をホームページに掲載したため,新規の利用者が増加したと推定される。

行政文書・行政資料・複製資料・古文書・図書(開架図書を含む)の全出納数は9,371点で,18年度に比べて373点減少した。昨年急増した複製新聞(分類では図書に含まれる)の利用が大幅に減少し,ほぼ一昨年の水準に復したことによる。県庁LAN全庁文書箱に広島県行政文書(再選別)目録を掲載し,庁内利用の促進を図った。

複写枚数は43,220枚と18年度より, さらに1,089枚増加した。複製新聞の複写が大部分を占める。

なお、利用者の便をはかるため開架図書を増やした。

【展示】

常設展の展示パネル12枚をリニューアルした。テーマは「文書館と収蔵資料」で、いずれも旧パネルの裏側を利用した手作りパネルである。

6~7月の中国・四国地区アーカイブズウィーク展「県立文書館収蔵地図・絵図展」では、江戸時代の村絵図や広島藩の海防絵図や都市図・街道図から、近代・現代の広島市や広島県の地図まで55点を展示した。興味深く見たというアンケートが多数あったが、観覧者は多くなかった。その中の主要な7点は広島県立歴史民俗資料館が借用し、「絵図の世界 絵図からわかる地域の歴史 」展で再度展示した。

 $11 \sim 12$ 月の「FEU NOS PERES ニューカレドニアの日系人 平賀家文書と日系二世の証言からみる移民史 」では,国際室とも連携し,開会式に庄原出身中村音次郎氏の2世・3世らも出席して,マスコミに取り上げられるなど大きな反響があった。

20年3~6月の収蔵文書展「開発の時代 広島県行

政文書 1955-1975 」では,行政文書を活用することにより,行政文書の意義について再確認する展示となった。このほか常設展の期間中に「収蔵文書の紹介」を2件実施した。

【普及啓発】

行政文書・古文書保存管理講習会を,「広島県市町村公文書等保存活用連絡協議会」(広文協)との共催で開催した。午前には「アーカイブを後世にのこすために今何が必要か 記録資料被害の早期発見と対処法 」と題して,(財)元興寺文化財研究所の金山正子氏が講演し,午後の報告でも書庫環境の改善や燻蒸について取り上げるなど,今年度はとくに資料保存を意識した内容となった。

また,18年度から開始した中国・四国地区の7つの公文書館施設が共同で開催する「中国四国地区アーカイブ

ズウィーク」では,展示説明会と書庫案内等を実施した。 平成14年度に開設したホームページに新たに収蔵資料 のデータ,展示やイベント案内を逐次追加した。

このほか,古文書解読入門講座・続古文書解読入門講座を開催した。同好会も引き続き2グループが活発に活動している。

【研究】

広島県立文書館資料集第5集として『村上家乗 元治元年・慶応元年』(広島大学文学部日本史研究室所蔵)を刊行した。

【その他】

9月から県史等の在庫の売却を開始し,約300冊150万 円余の収入を得た。

2 収集

(1) 行政文書

知事部局,企業局において,平成19年3月末に保存年限が満了となる文書などのうち764冊を選別収集した(ほかに土地改良室より1冊受領,県史編さん室4冊,佐伯地方事務所21冊を受入登録)。また,地方機関より66冊を収集し,過年度に収集した地方機関文書の登録を行った結果,収蔵行政文書は49,611冊となった(電子文書を除く)。

ア 行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
内務部第一課	6	税務課	5	消費生活課	75	社会課	1,030
県治課	3	消防防災課	339	生活課	44	福祉保健課	136
内務部地方課	7	消防室	6	県民課	422	福祉保健総務室	6
庶務課	35	危機管理室	11	県民文化課	7	福祉指導課	143
広島県参事会	2	管財課	73	文化振興室	72	社会福祉課	254
出納・総務室	4	管財第一課	5	生活文化室	11	同和対策室	600
会計課	41	管財第二課	8	県立生活センター	12	同和対策課	756
指導検査室	8	財産管理室	9	福山地方生活センター	6	人権施策室	14
審査指導室	2	福利課	4	三次地方生活センター	3	福祉課	40
総務課	459	福利室	1	県民文化室	25	地域福祉室	14
総務学事課	21	政策企画課	9	コミュニティ振興課	32	障害福祉課	250
学事振興室	38	政策企画局	40	国民文化祭事務局	26	身体障害者福祉室	5
学事課	134	情報政策課	71	交通安全対策室	64	知的障害者福祉室	4
広島女子大学整備事務局	2	情報政策室	35	交通対策課	135	児童課	38
総務室	24	情報ネットワーク管理室	4	地方課	1,534	児童家庭課	249
文書法制室	4	行政情報化推進室	3	市町村課	254	児童福祉課	242
県史編さん室	4	研究開発室	1	市町村行政室	20	児童支援室	9
文教課	117	企画広報課	44	市町村税財政室	18	家庭支援室	2
私学振興室	13	企画室	136	市町村合併推進室	10	青少年対策室	38
涉外課	1	企画課	454	地域整備課	195	青少年婦人対策室	6
外事課	140	企画調整課	276	統計課	704	青少年婦人課	132
国際交流課	218	地域振興・総務室	1	情報統計課	69	青少年女性課	72
国際企画室	11	政策企画室	7	統計管理室	4	男女共同参画推進室	5
国際交流室	11	地域企画室	30	生活統計室	1	老人福祉課	79
秘書課	19	地域開発課	157	経済統計室	3	高齢者対策課	140
秘書広報課	60	地域振興課	733	情報管理課	6	高齢者福祉課	236
県民広報課	28	地域政策室	40	新空港建設推進事務局	21	高齢者福祉室	1
広報広聴課	44	交通対策室	31	空港対策局	10	介護保険準備室	3
行政情報室	25	中山間地域対策課	153	空港交通対策課	10	介護保険推進事務局	
広報室	8	中山間地域振興課	12	援護課	299	介護保険指導室	37
人事課	2	土地対策課	15	民生課	28	保険課	257
財政課	1,483	中山間地域振興室	13	援護恩給室	1	保険医療課	16
財政室	211	消費生活室	6	厚生課	120	国保医療室	15

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
国民年金課	1	金融課	261	林政課	1,174	開発第一課	59
医務課	568	商工金融課	135	林務政策課	70	開発第二課	30
医療対策課	143	商工金融室	9	林務管理室	8	開発用地課	25
医療・歯科保健室	1	経営指導室	5	林業経営課	1	開発総務課	54
県立病院課	13	経営支援室	24	林産課	526	総務課(企業局)	104
県立病院管理室	11	工業振興課	49	林業振興課	431	企業・総務室	5
県立病院室	2	企業立地課	130	林業振興室	4	経理課	44
医療対策室	1	立地政策室	3	森林保全室	4	開発分譲課	8
ねんりんピック推進事務局	3	労政課	831	森林整備室	6	水道課	76
保健対策室	4	労政福祉課	96	治山課	582	水道管理室	2
環境衛生課	472	労政雇用課	20	森林保全課	317	開発課(企業局)	98
生活衛生室	28	勤労者福祉室	3	治山室	8	安芸地方事務所	27
食品衛生室	12	雇用対策室	24	自然保護課	285	佐伯地方事務所	21
予防課	164	福山商工労政事務所	11	みどり景観室	61	呉涉外労務管理事務所	174
公衆衛生課	375	職業安定課	555	監理課	919	江田島涉外労務管理事務所	8
健康対策課	149	職業訓練課	104	土木・総務室	16	広渉外労務管理事務所	46
健康増進室	4	職業能力開発課	24	企画調査室	4	広島県引揚同胞更生会	231
原爆被爆者対策課	318	職業能力開発室	11	技術管理室	17	広島地域事務所建設局	
原爆被爆者援護室	1	農業経営課	8	技術管理課	171	広島地域、事)厚生環境局·保健所	7
被爆者・毒ガス障害者対策室		農政課	1,313	建設産業室	6	"海田分室" "海田分室"	2
薬務課	302	農林企画課	62	技術総務室	4	廿日市土木建築事務所	1
薬務室	10	農林水産部企画管理室	7	技術指導室	2	呉地域事務所総務局 [2] [1] [1] [2] [2] [3] [3] [4] [4] [4] [4] [4] [4] [4] [4] [4] [4	4
環境総務室	1	農林水産部企画室	4	用地課	47	呉地域事務所税務局 	16
環境生活総務室	3	団体検査室	28	道路維持課	203	呉地域、事、厚生環境局·保健所	48
公害対策室	11	経営構造室	1	道路課	293	大柿地域福祉保健センター	2
公害課	87	経営企画室	8	道路建設課	237	呉地域事務所農林局 共北地域事務(1/4/28日	9
公害調整課	58	農業経済課	937	道路総務室	9	芸北地域事務所総務局	24
環境調整課	11	農地経済課	293	道路企画室	11	芸北地域事務所税務局	6
環境管理課 環境政策家	137	農業改良課	$\frac{280}{2}$	河川課 河川管理室	1,315	芸北地域事 厚生環境局・保健所	70 34
環境政策室 公実規制課	$\frac{1}{67}$	農業経営室	101	河川官理至 河川開発室	2	芸北地域事務所農林局	2
公害規制課 大気保全課	142	農業技術課 技術振興室	21	河川開光至 河川開発課	$\frac{4}{45}$	東広島地域事務所総務局 東広島地域事務所税務局	$\frac{2}{24}$
スメ床主味 環境保全課	$\frac{142}{275}$	投例旅典室 農業振興課	602	河川開光詠 ダム室	45 1	宋/公局地域事務所依務局 尾三地域事》厚生環境局·保健所	12
^{環境体主味} 環境政策課	105	農村対策課	251	│ プム皇 │ 港湾課	938	尾三地域事務所農林局	6
^{氓児政衆議} 環境対策室	8	農業振興室	251 1	/を/号録: 広島みなとまちづくり推進室	938 11	福山地域事》厚生環境局、保健所	8
環境別界室 環境調整室	10	展業派典室 園芸特産課	221	港湾振興室	7	備北地域事務所総務局	11
^{埃克酮亚里} 水質保全課	132	過去特定版 農産園芸課	358	たちがみ至 港湾管理室	6	備北地域事務所稅務局	2
尔曼怀王琳 環境整備課	397	農産課	508	心冷自注至 砂防課	597	備北地域 事 厚生環境局·保健所	58
^{级况歪桶跃} 循環型社会推進室	3	農産振興室	18	ある	11	備北地域事務所農林局	13
環境型社会推進室	1	食糧課	2	空港対策課	46	備北地域事務所農林局庄原支局	10
一般廃棄物対策室	4	食品流通課	149	空港振興室	5	備北地域事務所建設局上下支局	3
商工観光課	231	生産流通室	9	計画課	510	県立総合精神保健福祉センター	10
商工課	278	食品流通安全室	1	都市計画課	348	食肉衛生検査所	4
商政課	108		1,144	都市総務室	9	動物愛護センター	2
商工・総務室	19	畜産版 畜産振興室	27	都市総務課	8	福山児童相談所	9
観光課	117	畜産環境室	21	都市政策課	136	福山こども家庭センター	5
通商観光課	30	農地防災課	1	都市企画室	8	県立農業技術大学校	1
観光振興室	5	農地課	7	学園都市建設課	1	林業技術センター	6
産業技術振興室	2	耕地課	1,872	都市整備課	330	地方労働委員会	88
工業技術課	118	農村整備課	145	都市整備室	1	人事委員会総務審査室	2
産業技術課	55	農地保全室	4	下水道課	113	監査委員事務局	124
計量検定所	2	土地改良室	4	公園下水道課	106	監査室	27
計量検定室	4	開拓課	1	建築課	280	——— 審査室	27
新産業振興室	22	農地開拓課	684	建築指導室	3	教育委員会	103
地域産業振興室	9	農業開拓課	9	住宅課	576	教委総務課	55
流通対策課	113	農業開発課	224	住宅企画室	8	教委総務調査課	124
商業観光課	81	生産基盤室	1	住宅管理室	1	教委施設課	51
	96	生活基盤室	15	│ 営繕課	47	教委指導課	69
商工振興課		i .					
商工振興課 観光交流課	30	水産課	1,521	下水道室	11	教委社会教育課	145
	$\frac{30}{65}$	水産課 水産漁港課	1,521 611	│ 卜水道室 │広島港建設課	11 1	教委社会教育課 教委保健体育課	145 73
観光交流課							145 73 4

課名		冊数
広大建設 所属不明	惟進本部	28 2
総	計	49,611

イ 完結年度別行政文書冊数

完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦) 冊数	完結年度(西暦)	冊数
明治17(1884)	1	大正14(1925)	1	昭和21(1946)	21	昭和42(1967) 1,259	昭和63(1988)	610
18(1885)	1	15(1926)	2	22(1947)	21	43(1968) 1,576	平成元(1989)	540
24(1891)	1	昭和 2(1927)	2	23(1948)	53	44(1969) 1,283	2(1990)	2,238
26(1893)	9	3(1928)	1	24(1949)	66	45(1970) 1,557	3(1991)	672
27(1894)	1	4(1929)	1	25(1950)	68	46(1971) 1,332	4(1992)	601
29(1896)	1	5(1930)	3	26(1951)	153	47 (1972) 1,185	5(1993)	761
30(1897)	1	6(1931)	1	27(1952)	188	48(1973) 1,421	6(1994)	793
33(1900)	9	7(1932)	2	28(1953)	107	49(1974) 1,376	7(1995)	2,157
38(1905)	1	8(1933)	1	29(1954)	153	50(1975) 1,287	8(1996)	724
43(1910)	2	9(1934)	1	30(1955)	214	51(1976) 1,150	9(1997)	883
44(1911)	1	10(1935)	5	31(1956)	451	52(1977) 1,286	10(1998)	1,041
45(1912)	19	11(1936)	2	32(1957)	489	53(1978) 902	11(1999)	862
大正 2(1913)	3	12(1937)	1	33(1958)	709	54(1979) 801	12(2000)	1,291
3(1914)	2	13(1938)	7	34(1959)	932	55(1980) 667	13(2001)	822
4(1915)	1	14(1939)	8	35(1960)	1,259	56(1981) 741	14(2002)	253
7(1918)	1	15(1940)	6	36(1961)	2,013	57(1982) 849	15(2003)	99
8(1919)	1	16(1941)	7	37(1962)	1,292	58(1983) 746	16(2004)	4
9(1920)	2	17(1942)	2	38(1963)	1,434	59(1984) 629	19(2007)	1
10(1921)	2	18(1943)	5	39(1964)	1,194	60(1985) 677	年度不明	670
12(1923)	1	19(1944)	2	40(1965)	914	61(1986) 489		
13(1924)	1	20(1945)	10	41(1966)	939	62(1987) 575	総計	$49,\!611$

ウ 平成19年度収集行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
出納・総務室	3	市町村税財政室	11	環境対策室	3	農村整備課	4
審査指導室	2	市町村合併推進室	8	環境調整室	3	農地保全室	2
総務課	1	経済統計室	1	循環型社会推進室	3	土地改良室	2
学事課	5	援護恩給室	1	一般廃棄物対策室	3	生産基盤室	1
総務室	14	福祉保健課	2	観光振興室	5	水産振興室	3
文書法制室	2	福祉保健総務室	4	産業技術振興室	2	漁業調整室	12
県史編さん室	4	社会福祉課	9	新産業振興室	3	林務管理室	8
私学振興室	6	人権施策室	2	地域産業振興室	9	林業振興室	4
国際交流課	5	地域福祉室	14	商工振興課	1	森林保全室	4
国際交流室	4	障害福祉課	2	商工金融室	1	森林整備室	6
行政情報室	6	身体障害者福祉室	4	経営支援室	19	森林保全課	10
広報室	2	知的障害者福祉室	4	企業立地課	4	治山室	5
財政課	8	児童福祉課	2	立地政策室	3	監理課	1
財政室	112	児童支援室	5	雇用対策室	2	土木・総務室	11
消防防災課	1	男女共同参画推進室	2	農林水産部企画管理室	2	技術管理課	2
消防室	6	高齢者福祉課	1	農林水産部企画室	3	建設産業室	1
危機管理室	5	高齢者福祉室	1	団体検査室	17	技術総務室	4
財産管理室	4	介護保険指導室	37	経営企画室	7	技術指導室	2
政策企画局	6	保険課	2	農業経済課	4	道路建設課	21
情報政策室	1	国保医療室	5	農業経営室	2	道路総務室	2
研究開発室	1	県立病院室	2	技術振興室	12	道路企画室	10
地域振興・総務室	1	医療対策室	1	農村対策課	4	河川課	8
地域企画室	30	ねんりんピック推進室	3	農業振興室	1	ダム室	1
地域振興課	1	保健対策室	3	農産課	5	港湾課	3
交通対策室	2	生活衛生室	19	農産振興室	2	港湾管理室	4
中山間地域振興室	9	食品衛生室	1	生産流通室	3	砂防課	2
消費生活室	1	健康対策課	3	食品流通安全室	1	都市計画課	4
県民課	1	原爆被爆者援護室	1	畜産振興室	10	都市総務室	9
県民文化室	19	被爆者・毒ガス障害者対策室	5	畜産環境室	18	都市企画室	5
市町村行政室	4	薬務室	9	農地防災課	1	都市整備課	10

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
都市整備室	1	総務課(企)	1	芸北地域事務所総務局	1	備北地域事務所農林局	12
公園下水道課	2	水道課	2	芸北地域(事)厚生環境局・保健所	11	佐伯地方事務所	21
建築課	6	広島地域(事)厚生環境局·保健所	i 1	芸北地域事務所農林局	2		
建築指導室	3	〃 〃 海田分室	2	尾三地域事務所農林局	6		
住宅管理室	1	呉地域事務所税務局	5	備北地域事務所総務局	4		
下水道室	9	大柿地域福祉保健センター	. 2	備北地域 事)厚生環境局·保健所	20	総計	856

(2) 行政資料

平成19年度は4,761冊を収集し73,548冊となった。

年 度	広島県	市町村	国	その他	計	累計
~ 平成 6 年度	14,828	2,879	4,297	10,470	32,474	
7 年度	676	64	241	867	1,848	34,322
8 年度	1,325	185	356	1,329	3,195	37,517
9 年度	610	9	44	25	688	$38,\!205$
10年度	375	7	185	366	933	39,138
11年度	741	5	308	529	1,583	40,721
12年度	1,389	102	108	225	1,824	$42,\!545$
13年度	417	16	178	155	766	43,311
14年度	883	12	6	193	1,094	44,405
15年度	735	5	28	9	777	45,182
16年度	4,476	1,959	3,031	6,042	15,508	60,690
17年度	1,164	241	462	1,647	3,514	64,204
18年度	2,091	313	1,056	1,123	4,583	68,787
19年度	1,237	153	661	2,710	4,761	73,548
計	30,947	5,950	10,961	25,690	73,548	

(3) 古文書

ア 原文書の収集

平成19年度に6,117点の寄贈・寄託を受けた。また,平成15年度受入れの田中家文書(200306)439点の寄託を解除した。この結果,収集総数は222,833点となった。

年度	文 書 名 等	点数(推定)	寄贈·寄託等	内 容
平成 4 年 度まで	10100000 7 11 11000 7 7 11 1100 2 10	127,920	寄贈・寄託	国会,銀行,地主関係文書,議事録ほか
5 年度	楢崎家文書,中戸家文書,小野家文書, 桑原家文書ほか	4,521	寄贈・寄託	庄屋 ,戸長文書 ,村議会関係・編さん物等 , 武家文書 ,組頭文書ほか
6 年度	岩竹家文書,井上家文書,山名家文書, 楢崎家文書ほか	4,900	寄贈・寄託	庄屋文書,私文書,戸長文書ほか
7年度	波多野家文書,横山家文書,吉原家文書,木原家文書ほか	7,362	寄贈・寄託	庄屋文書,割庄屋文書,県会議員文書ほか
8 年度	山野村役場文書,小池秀男文書,今堀 誠二文書ほか	7,558	寄贈・寄託	明治~昭和役場文書,戦後町村合併関係文書,原水禁止運動関係ほか
9 年度	真野家文書,稲垣氏収集文書,三吉鼓 家文書,原家文書ほか	602	寄贈・寄託	庄屋・戸長文書,戦国期・江戸初期武家文書,中世・近世武家文書
10年度	日下家文書,奥田氏収集文書,保田 (義)家文書,奥田家文書ほか	7,315	寄贈・寄託	近世武家文書(広島藩士),和書,酒造家ほか
11年度	福成寺文書,保田(義)家文書,海宝寺 文書,徳光氏収集文書ほか	10,272	寄贈・寄託 購入	商家文書和書,書状,経巻,戸長文書ほか
12年度	桑原家文書, 吉本家文書, 広島信用金 庫五十年史資料ほか	23,124	寄贈・寄託	八木用水関係等,近代緑井村文書,銀行史 文書ほか
13年度	三原芳一氏収集文書,中島弘資料,平 賀家文書,三好家文書ほか	152	寄贈・寄託	鉄山・鍛冶屋文書等,県庁写真等,国郡志 等,中世文書ほか
14年度	神野家文書 ,高山等資料 ,榎本家文書 , 米田家文書 , 竹腰家文書ほか	1,742	寄贈・寄託	福山商家文書,被爆者カルテ(複製),陸軍 将校文書,県議文書,広島藩士文書ほか
15年度	天野家文書, 土肥家文書, 広島築港百年史編纂委員会文書ほか	5,965	寄贈・寄託	中垣新作遺書掛軸,庄屋文書,戸長役場文 書ほか

年度	文 書 名 等	点数(推定)	寄贈·寄託等	内容
16年度		2,972	寄贈・寄託	「広島県政史話」, 酒造業経営文書, 鉄穴経
	書,長船友則氏収集文書ほか			営帳簿,広島瓦斯電軌営業報告マイクロなど
17年度	望月家文書,世良家文書,木村家文書,	7,048		高田郡保垣村地券,鉄山下戻し運動資料,
	(根家文書,波多野家文書ほか		寄託	医学・薬学和書 , 布野村長宛書状など
18年度	木村恒旧蔵文書,小川家文書,後藤家	5,263	移管・寄贈	「広島藩海防絵図」, 草津村役場文書, 三谿
	文書,吉井家文書ほか		寄託	郡辻村庄屋文書,竹原下市町浜年寄の和書
				など
	日本社会党広島県連合会関係資料(200701)	302	不明	日本社会党発行刊行物など
	劇団月曜会関係資料 (200702)	188	寄贈	演劇脚本,関係図書など
	下見福美資料 (200703)	1	寄贈	「海軍部隊帰還人員内定名簿」
	森沢家文書 (200704)	30	寄贈	賀茂郡阿賀港回漕業者の揚荷台帳や出納簿
	岩瀬花子資料 (200705)	2	寄贈	広島西警察署作成の皇紀2600 年記念アルバム
	藤光秀雄氏収集文書 (200707)	1	寄贈	福山藩第二次長州征伐石州出張関係文書
	山中家文書 (200708)	101	寄贈	佐伯郡海老塩浜の田畠・塩浜売券や家法
19年度	井上家文書 (200709)	228	寄託	日清戦争従軍兵宛ての書翰 , 県布達等全報
	國光敏夫氏収集文書 (200710)	2	寄贈	下貼り用の反故紙(武家関係書翰)か
	山内家文書 (200711)	1,618	寄贈	明治 10~20 年代の県会議案や決議録など
	中本佳春収集文書 (200712)	9	寄贈	「芸備孝義伝」
	宮脇時夫氏旧蔵資料(200713)	1	寄贈	「漢語訳解普通用文章」
	松井家文書 (200308)	31	寄贈	日記や俳諧資料
	木村家文書 (200510)	1,848		芦田郡府中市村医師の書状や文芸資料
	吉井家文書 (200612)	1,755	寄託	竹原下市村商家文書,文芸・郵便局関係
	小 計	6,117		
	合 計	222,833		

イ マイクロフィルムによる収集

平成19年度は新たな収集は行わなかった。収集総数は707,151コマである。

年 度	文 書 名	所 在	コマ数
平成 4年度 まで	移住史関係,堀内家文書,反故紙経,田中家文書, 広島市公文書館収蔵文書,広島県報(大正元年8月 ~昭和10年12月),石井家文書ほか	外交史料館,瀬戸田町,厳島神社, 三原市立図書館,広島市公文書館 ほか	429,019
5 年度	不動院文書,広島市公文書館収蔵文書,井上家文書, 広島県勧業年報,竹内家文書,山科家文書ほか	不動院,広島市公文書館,県民情報室,八千代町,久井町ほか	25,819
6 年度	箕岡家文書 ,井上家文書 ,広島市公文書館収蔵文書 , 長谷川家文書ほか	加計町 ,三次市立図書館 ,庄原市 , 広島市公文書館 , 世羅西町	25,265
7年度	国郡誌 (山県・奴可・甲奴郡等) , 三吉家文書 , 山野 資料保存会文書ほか	東城町,西城町,福山市ほか	23,936
8 年度	山野資料保存会文書,竹鶴文書,伴家文書,井上家 文書ほか	福山市 , 竹原市 , 広島市安佐南区 , 加計町ほか	29,014
9 年度	防衛庁収蔵文書,渋谷家文書,三吉鼓家文書,竹鶴 文書,楢崎家文書,小砂家文書,山野資料保存会文 書(寄託)ほか	東京都 ,県立文書館 ,佐々木勝幸 , 竹原市 ,国立公文書館 ,福山市ほ か	20,174
10年度	西養寺文書,羽白家文書,楢崎家文書,楢崎家文書, 山野村役場文書(寄託),荒木家文書,プランゲ文庫 ほか	竹原市,熊野町,県立文書館,国 会図書館	56,659
11年度	防衛庁戦史部図書館,阿蘇家文書,竹鶴家文書,藤 井家文書,中垣家文書,山野村役場文書,多田家文 書ほか	東京都,向島町,竹原市,豊町, 広島市安佐北区,県立文書館	18,791
12年度	防衛庁戦史部図書館,大儀正夫氏収集文書,国会図書館史料,能美町教育委員会文書,山野村役場文書, 友近家文書,竹内家文書	東京都,広島市南区,県立文書館, 佐伯郡能美町,広島市安佐北区	53,053
13年度	原田家文書,宮沖家文書,秋本家文書,山野村役場 文書,細川家文書	広島市安佐北区,佐伯郡能美町, 県立文書館	9,352
14年度	防衛庁防衛研究所図書館史料,米田家文書,原田家 文書,「明治の令達」,大崎町教育委員会所蔵文書	東京都,双三郡吉舎町,広島市安 佐北区,三原市,豊田郡大崎町	5,233
15年度	国立公文書館史料 ,「明治の令達」	東京都,三原市	6,156
16年度	福原家文書,天野家文書,三上家文書,近藤家文書, 鶴羽根神社文書	東広島市,安芸高田市,広島市東 区	623
17年度	西養寺文書 市立竹原書院図書館(複製)	竹原市	$775 \\ 3,282$
-	合 計		707,151

3 整理

19年度は次の文書を整理した。

(1) 行政文書

30年経過した行政文書は再選別を行い,保存することになった文書について,件名目録(文書一件ごと,すなわち各起案文書,収受文書ごとの目録)を作成し,簿冊ごとに概要を記述する。 19年度は1,249冊について整理を行った(件名入力数は19,976件)。

入力区分	整理点数
概要・件名入力をした簿冊数	1,249
件名入力数	19,976

(2) 行政資料

行政資料については,各室の資料について行政情報コーナーを通じて収集したもの,廃棄予定文書の中から収集したもの,当館に送付されてきたものを中心に発行主体別に整理を行った。

区分	整理点数
広島県発行	2,091
市町村発行	313
国発行	1,056
その他発行	1,123
合計	4,583

(3) 古文書

古文書(寄贈寄託文書)の整理については,仮整理(第一次整理)を優先しており,19年度は以下の文書群について整理とデータベースへの入力を行った。

整理点数とデータ入力件数が一致しないのは,集合資料 1 点の内訳を入力する場合があったり,逆に複数の資料を 1 つのレコードでまとめて入力したりすることがあるからである。

群番号	7	 文書群名	整理点数	データ入力件数
198801	安芸国賀茂郡吉川村	竹内家文書	0	1
198803	安芸国賀茂郡上保田村	平賀家文書	1212	104
198811	安芸国高田郡上甲立村	三上家文書	724	1,385
198812	安芸国安芸郡海田市	千葉家文書	115	117
198814	広島県高田郡市川村	佐々木家文書	0	607
198818	広島県府中市	河毛氏収集文書	0	39
198834	広島市	山岡彦人文書	0	1
198835	埼玉県大宮市	渡辺史郎氏収集文書	2	2
199008	安芸国高宮郡上原村	上原村文書	1	1
199012	広島県高田郡八千代町	浮本勇氏収集文書	572	564
199109	広島市	廣島銀行「創業百年史」編纂資料	10	8
199110	備後国芦田郡府中市村	延藤家文書	496	1,830
199207	備後国甲奴郡上領家村	森戸家文書	214	267
199208	安芸国山県郡大利原村	深井家文書	813	735
199507		広島県青年連合会文書	0	317
199608	広島市	今堀誠二文書	11	12
199706	安芸国沼田郡伴村	中垣家文書	1	1
199908	広島県呉市	大内基康氏収集文書	1	1
200001	安芸国沼田郡南下安村	桑原家文書	77	79
200101	福岡市南区	村里徳夫氏収集文書	7	7
200206	広島市安佐南区	榎本家文書	37	32
200407	広島市	長船友則氏収集資料	28	28
200701	広島市	日本社会党広島県連合会関係資料	302	419
200702	広島市	劇団月曜会関係資料	191	288
200703	竹原市	下見福美資料	1	1
200709	広島県山県郡加計村(遅越)	井上家文書	200	345
	É	· 計	5,015	7,191

4 利用

利用状況は,次のとおりである。

(1) 総括表

	開館日数	来館者数			内 容			利用券
年度	(日)	(人)	閲覧	利用相談	見学	展示観覧	講座等	発行数
平成18年度まで	5,407	86,964	16,644	6,167	4,203	27,635	32,315	3,751
平成19年4月	24	433	104	21	6	191	111	18
5月	24	452	93	36	7	148	168	18
6 月	26	598	86	17	7	267	221	23
7月	25	439	98	27	0	114	200	20
8月	27	394	146	17	0	80	151	31
9月	23	473	130	29	0	106	208	29
10月	26	397	79	44	1	81	192	20
11月	24	487	99	54	0	201	133	20
12月	22	247	76	8	0	58	105	18
平成20年 1 月	22	331	69	17	2	138	105	13
2月	24	421	116	27	0	150	128	20
3月	25	315	98	18	0	98	101	27
計	292	4,987	1,194	315	23	1,632	1,823	257
合 計	5,699	91,951	17,838	6,482	4,226	29,267	34,138	4,008

(2) 文書の出納・複写状況

年度	ル 公米h/ Ⅲ 丶	内 容						複写枚数
年 度	総数(冊)	行政文書	行政資料	図書	開架図書	古文書	複製資料	(枚)
平成18年度まで	74,464	4,763	1,364	12,780		25,481	30,076	243,028
平成19年 4 月	742	6(0)	0	15	123	505	93	4,551
5月	1,375	16(8)	46	28	146	1,098	33	5,205
6月	395	0(10)	0	53	105	62	165	7,692
7月	647	0(0)	3	133	77	298	136	2,423
8月	1,105	9(72)	1	53	106	540	324	1,477
9月	1,230	31(78)	0	69	50	754	248	6,048
10月	786	14(1)	0	67	26	366	312	1,747
11月	681	6(7)	6	55	68	259	280	979
12月	622	10(17)	5	30	60	408	92	3,310
平成20年 1 月	336	2(43)	0	45	21	182	43	1,868
2月	929	42(10)	2	49	58	586	182	985
3月	523	29(10)	22	152	82	32	196	6,935
計	9,371	165(256)	85	749	922	5,090	2,104	43,220
合 計	83,835	5,184	1,449	13,529	922	30,571	32,180	286,248

⁽注)行政文書の括弧内は,保管文書の県職員の利用を外数で示した。

(3) 地域別利用券発行状況

(単位:人,%)

X	分	平成16年度まで	平成17年度	平成18年度	平成19年度	合 計	割合
	広島市内	1,705	106	87	124	2,022	50.5
県 内	広島市外	971	56	75	69	1,171	29.2
	計	2,676	162	162	193	3,193	79.7
県	外	653	46	46	62	807	20.1
外	国	3	0	3	2	8	0.2
合	計	3,332	208	211	257	4,008	100.0

(4) 職業別利用券発行者数

(単位:人,%)

				T-1-1-0-1-		,	
\boxtimes	分	平成16年度まで	平成17年度	平成18年度	平成19年度	合 計	割合
会 社	員	614	25	24	32	695	17.3
自営業(農	業を含む)	99	9	13	11	132	3.3
公 務	· 員	457	26	31	37	551	13.8
小 中 高	校教員	131	4	1	6	142	3.5
大 学	教 員	391	26	26	37	480	12.0
学	生	561	27	21	14	623	15.5
大 学	院生	226	16	16	15	273	6.8
無職(不明	を含む)	853	75	79	105	1,112	27.8
合	計	3,332	208	211	257	4,008	100.0

(5) 年代別・男女別利用券発行者数

(単位:人・%)

X	3	分	平成16年	度まで	平成1	17年度	平成1	8年度	平成]	9年度	合	計	割合
10 ~	男女	計	55 52	107	0 2	2	1 1	2	0	0	56 55	111	2.8
20 ~	男女	計	569 325	894	20 15	35	20 16	36	21 10	31	630 366	996	24.8
30 ~	男女	計	489 82	571	29 9	38	28 6	34	38 7	45	584 104	688	17.2
40 ~	男女	計	436 78	514	26 9	35	23 6	29	40	51	525 104	629	15.7
50 ~	男女	計	343 57	400	22 6	28	38 8	46	25 10	35	428 81	509	12.7
60 ~	男女	計	466	509	36 3	39	30	33	40 8	48	572 57	629	15.7
70 ~	男女	計	302	311	25 3	28	27	29	38	44	392	412	10.3
不明	男女	計	20 6	26	1 2	3	1	2	3	3	25 9	34	0.8
合計	男女	計	2,680 652	3,332	159 49	208	168 43	211	205 52	257	3,212 796	4,008	100.0

(6) 文書の貸出し(展示のみ)

- (財)府中市まちづくり振興公社(府中市上下歴史文化資料館企画展示「上下の銀行物語」) 5月28日~9月5日(廣島銀行「創業百年史」編纂資料20点)
- ・(財)筆の里振興事業団(筆の里工房展覧会「大内基康コレクション寄託記念~書に見る歴史の主人公」) 9月27日~10月29日(大内基康氏収集文書2点)
- (株)広島銀行(広島県情報産業協会主催「コンピュータ&ネットワーク EXPO '07」で展示)10月23日~10月26日(廣島銀行「創業百年史」編纂資料6点)
- 尾道市商工課(尾道商業会議所記念館の尾道商人の足跡を示す展示)

10月30日 ~ 12月27日 (橋本家文書 2点)

- 尾道市世界遺産推進課(おのみち歴史博物館特別展「尾道豪商の世界 加登灰屋を中心に」) 11月6日 ~ 1月16日(橋本家文書9点,廣島銀行「創業百年史」編纂資料3点)
- 広島県立歴史民俗資料館(「絵図の世界 絵図からわかる地域の歴史 」展)
 11月16日~2月4日(竹島浅吉氏収集文書2点,木村恒氏旧蔵文書1点,尼子家文書1点,竹内家文書1点,平 賀家文書1点,波多野家文書1点)
- ㈱広島銀行松山支店(松山支店110周年記念事業展示) 12月8日~3月31日(廣島銀行「創業百年史」編纂資料2点)

5 展示・普及啓発

郷土広島県の歴史に関する学習の機会と場所を提供するとともに,文書等資料の歴史的価値についての認識を深めるため,次の事業を実施した。

(1) 展示

ア 中国・四国地区アーカイブズウィーク展

テ -	- マ	県立文書館収蔵地図・絵図展
担	当	西村
期	間	平成19年6月1日~7月31日
展示点数		55点
観覧者数		381人

イ FNP展

テー	マ	FEU NOS PERES ニューカレドニアの 日系人 平賀家文書と日系二世の証言からみる移民史
担	当	成安造形大学助教授 津田 睦美
期	間	平成19年11月5日~12月25日
展示点	复数	63点
観覧者	旨数	259人

ウ 収蔵文書展

テ -	- マ	開発の時代 広島県行政文書 1955-1975
担	当	安藤
期	間	平成20年3月24日~6月14日
展示点数		123点
 観覧者数		365人

工 常設展

⑧ 諸家文書(文字·写真)

収蔵文書展以外の期間において,「文書館と収蔵資料」というテーマでパネル展を行った。これらのパネルは新たに作成した。その内容は次の通り。

① 文書館と収蔵資料 (文字) 850mm × 1300mm

② 全国の文書館設置状況 (地図) $1390 \text{mm} \times 1300 \text{mm}$

③ 行政文書と行政資料 (文字) 840mm × 1300mm

④ 行政文書の管理・移管・評価選別(文字・写真・図)

2040mm × 1300mm

⑤ 完結年度別受入れ行政文書の簿冊数 (グラフ)

 $800 \text{mm} \times 1180 \text{mm}$

 $1890 \text{mm} \times 1300 \text{mm}$

⑥ 昭和三十九年の行政文書 (文字·写真·図) 1890mm × 1300mm

⑦ 古文書と各種複製資料 (文字) 790mm × 1300mm

⑨ 町村役場文書 (文字·写真) 1940mm × 1300mm

⑩ 広島県史編さん室収集複製資料(文字) 760m × 1180m 広島県史編さん事業で撮影収集した史料の分布(地図)

 $1670 \text{mm} \times 1180 \text{mm}$

① 各種複製資料 (文字·写真) 2320mm × 1300mm

また,常設展では次のテーマで収蔵文書の紹介を行った。

テーマ	『原水爆時代』と今堀誠二文書
担 当	安藤
期間	平成19年8月13日~平成19年10月31日
展示点数	18点
観覧者数	267人
テーマ	広島藩の富くじ
担当	長沢
期間	平成20年1月7日~平成20年3月15日
展示点数	19点
観覧者数	326人

(2) 講演会

平成19年度は実施しなかった。

(3) 古文書解読講座の開催

ア 古文書解読入門講座

平成19年6月から10月までの第2・第4土曜日(第5回の8月4日は第1土曜日,第8回の9月29日は第5土曜日,午後1時30分から3時30分までの2時間)に,58名を対象に開催した。70%以上の出席者46名に修了証書を授与した。

回	月日	担当	内 容
1	6月9日	長沢	ガイダンス,古文書解読の基礎知識
2	6月23日	長沢	近世武家文書「武家諸法度」
3	7月14日	長沢	"「三次藩断絶関係文書」
4	7月28日	長沢	古文書取扱講習,文書館業務説明, 文書館見学
5	8月4日	西村	近世庄屋文書「年貢の収納と農民」
6	8月25日	西村	近世藩庁文書「近世初期の農村文 書 屏風下張り文書から 」
7	9月8日	西向	近世商家文書「広島城下商家の家法」
8	9月29日	西向	"「尾道の商業関係文書」
9	10月13日	西向	" 「尾道商家の争論関係文書」
10	10月27日	数野	近代文書「廃藩置県と武一騒動」, 修了式

イ 続古文書解読入門講座

平成19年7月から1年間,毎月第3土曜日(午前10時30分から12時30分までの2時間)に古文書解読入門講座修了証書授与者等15名を対象に開催した。続けて受講した11名に修了証書を授与した。

回	月日	担当	内 容						
1	7月21日	西向	ガイダンス						
2	8月18日	西向	尾道「十四日町年誌」						
3	9月15日	西向	尾道町商業に関する触書・願書						

回	月日	担当	内 容
4	10月20日	長沢	元治元年(1864)~慶応2年(1866)
5	11月17日	長沢	の長州戦争(第1・2次長州征伐)に 関係して広島藩が領内に発令した
6	12月15日	長沢	触書類
7	1月19日	西村	広島「堀川町覚書」
8	2月16日	西村	広島城下町火事と盗難
9	3月15日	西村	藩主と領民
10	4月19日	西村	 広島藩下級藩士の日記と明治 4 年
11	5月17日	西村	武一騒動
12	6月21日	西村	修了式

(4) 行政文書・古文書保存管理講習会

「公文書館法」の趣旨に従い,歴史資料として重要な行政文書及び古文書などの散逸防止,適正な管理及びその利用に関して,市町村等の職員を対象に次のとおり実施した。

日 時	平成19年11月28日(水) 10時~15時30分		
会 場	県立文書館研修・会議室		
参加者	36名		
	1 講演 「アーカイブを後世にのこすために今何が		
内	必要か 記録資料被害の早期発見と対処法 」		
	財団法人元興寺文化財研究所 記録資料調査修復室 金山正子		
容	2 報告 「行政文書・文化財書庫環境の改善と燻蒸 の現況」		
	広島県薬業株式会社 文化財虫菌害作業主任者 竹中宏樹		

(5) 古文書学実習

大学等の学外実習を引受け,次のとおり実施した。

ア 安田女子大学「古文書学実習」

日時	平成19年9月12日(水)9時45分~16時
場所	広島県情報プラザ 第三研修室 県立文書館研修会議室など
参加者	安田女子大学文学部日本文学科鈴木幸夫教授,安田女子大学文学部日本文学科3年26名
	1 講義
	(1)文書館学概論 副主任研究員 西向宏介
	(2)古文書の収集・整理・保存
内	主任研究員 長沢 洋
עין	(3)古文書保存の現状と問題点
	主任研究員 西村 晃
	(4) 館内見学 副館長 安藤福平
容	(5) 古文書の補修と保存 講義・実習
	嘱託員 下向井祐子
	嘱託員 小地原美保子
	嘱託員 角島由子 2 質疑

イ 県立広島大学学芸員博物館実習

日時	平成20年2月15日(金)9時~12時				
場所	県立文書館研修会議室				
参加者	県立広島大学人間文化学部秋山伸隆教授,県 立広島大学人間文化学部国際文化学科3年 26名				
	(1)文書館学概論〔行政文書を含む〕				
	副主任研究員 西向宏介				
内容	(2)古文書の整理と補修(講義と実習) 主任研究員 長沢 洋 主任研究員 西村 晃 嘱託員 下向井祐子 嘱託員 小地原美保子 嘱託員 角島由子				
	(3) 館内見学 副館長 安藤福平 副主任研究員 数野文明				

(6) 「広島県立文書館だより」の発行

利用のために必要な情報を広報することを目的に第30 号と第31号を発行した。

号	内 容				
30号(平成19年8月発行)	【表紙】 「明治五年広島県の壬申地券」				
	主任研究員 長沢 洋				
	【寄稿】 「草創期の広島ユネスコ運動 広島県教育委員会 行政文書に見る 」				
	広島修道大学名誉教授 宇野 豪				
	【文書館のしごと】① 「評価選別」 副館長 安藤福平				
	【収蔵文書の紹介】 「田中嗣三資料 ヒロシマを伝える、忘れられた				
	グラフ誌関係資料 」 副主任研究員 数野文明 【その他】				
	「平成18年度に収集した古文書」 「広文協から」				
	「ホームページを御活用ください」 「平成18年度の主なできごと」				
	F ≠ 4d N				

【表紙】

31

号

(平成20年

「海難事故の記録 第五北川丸沈没遭難事故と行政文書」 副主任研究員 数野文明 【広島県立文書館収蔵文書展「開発の時代 広島県

行政文書一九五五~一九七五 」によせて】

「広島西港区(出島)の埋立工事」

副館長 安藤福平

【寄稿】

「『ニューカレドニアの日系人』展と平賀家文書」 写真作家,成安造形大学准教授 津田睦美

【他館の紹介】

「茨城県立歴史館」 副主任研究員 数野文明 【閲覧室から】

「古文書についてのあれやこれや」

尾道市 半田堅二

【その他】

「平成19年度行政文書・古文書保存管理講習会」 「広文協から」

「文書館の資料を地元で」

(7) 第2回中国四国地区アーカイブズウィーク

第2回中国四国地区アーカイブズウィークの事業として,次のような行事を実施した。行事の広報のためにポスター・ちらしを作成した。

① 第2回中国四国地区アーカイブズウィーク展「広島県立文書館収蔵地図・絵図展」(6月1日~7月

31 🛭)

- ② 展示の説明会及び文書館書庫見学(6月2日)当日 の展示見学者は25人,書庫見学参加者は7人
- ③ 古文書解読入門講座(6月9日~10月27日 計10回) 受講者 58人

6 研究

広島県立文書館資料集第5集として『村上家乗 元治元年・慶応元年』(広島大学文学部日本史研究室所蔵)を刊行した。当館を会場に活動する古文書解読同好会第2グ

ループに所属する8名の有志が解読を行い,主任研究員 西村 晃が加わって校正を行った。本書の解題と注は西 村が,組版は主任研究員長沢 洋が担当した。

7 その他

(1) インターンシップ実習生の受入れ

福岡県立大学人間社会学部社会学科3年の学生1名について,8月20日(月)から24日(金)までの間実施した。文書館業務の概要を説明した後,行政資料・行政文書・古文書の整理実習,行政文書の移管作業,広報活動実習などを体験した。

- (2) 大学からの収蔵資料見学・実習などの受入れ5月10日(木) 広島女学院大学学芸員課程 学生30名 生活科学部 宇吹 暁・末永 航教授
- (3) 広島県市町村公文書等保存活用連絡協議会(広文協) ア 総会の開催

平成19年5月24日(月) $13:00 \sim 15:30$,於県立文書館会議室

講演 和田行司(広島県総務部秘書広報局行政情報室長) 「市町における合併後の情報公開制度」

展示見学 「残された村の記録 広島県深安郡山野村 役場文書 」

イ 役員会の開催

第1回 平成19年5月24日(月)15:30~16:30, 於県立文書館会議室

第2回 平成19年11月28日(水)15:30~16:30, 於県立文書館会議室

ウ 行政文書・古文書保存管理講習会の開催 (県立文書館と共催)

平成19年11月28日(水) 10:00~15:30,於県立文書館会議室

エ 研修会の開催

第1回 平成19年9月26日(水),於県立文書館会 議会

テーマ 「簡単な資料修復(実習を含む)」

助言者 久保隆史・久保義宗(広島歴史資料ネットワーク)

参加者 28名

第2回 平成20年2月5日(火),於福山市役所3階 大会議室・福山市芦田倉庫 テーマ 「合併時に保存した旧町村の行政文書の選別について」

講師 坂本泰之(福山市企画総務局情報管理課次長) 「福山市旧町村行政文書の選別について」 藤井聖士(福山市企画総務局情報管理課嘱託員) 福山市旧町村行政文書選別の現地説明

参加者 26名

オ 会報 (『広文協通信』) の発行

第11号 平成19年5月24日発行(本多康二「『業務 /文書システム/分析表』の作成と合併に 伴う公文書調査・整理」ほか)

第12号 平成19年11月28日発行(高野和彦「広島市 公文書館30周年を迎えて」ほか)

カ その他

- ① 会の名称を,「広島県市町村公文書等保存活用連絡協議会」から「広島県市町公文書等保存活用連絡協議会」へ変更した。
- ②「広文協通信」1~12号合本(2002.6-2007.11)を作成した。
- (4) 古文書解読同好会の指導と助言

ア 第1同好会

平成5年に結成。毎月第2火曜日に例会開催(12回)。 平成19年度の会員数は56名。使用テキストは午前が「村上家乗 慶応四年」(広島大学大学院文学研究科日本 史学研究室蔵),午後は「文政十三庚寅書留」(三原市 立図書館蔵苅山家文書)。講師は午前が主任研究員西村 晃,午後は会員新畑末男氏。

イ 第2同好会

平成7年に結成。毎月第3木曜日に例会開催 11回 》 平成19年度の会員数は57名。使用テキストは保田家 文書「広島独案内」。講師は主任研究員西村 晃。

8 業務日誌

- 4月2日(月) 辞令交付
- 4月10日(火) 古文書解読同好会(第一グループ) 中国新聞に収蔵文書展「郷土愛示す膨大 記録 住民保存の福山旧山野村役場文 書」記事掲載
- 4月18日(水) 山内家文書調査(数野) 備北地域事務所から行政文書受領
- 4月19日(木) 古文書解読同好会(第二グループ) 移管された監査委員事務局文書の一部を 県庁書庫から搬入 高齢者支援室から行政刊行物受領
- 4月21日(土) 続古文書解読入門講座(平成18年度第 10回)
- 4月24日(火) 松本清張記念館藤井館長他2名,収蔵文書展見学
- 4月27日(水)中間書庫点検
- 4月28日(木) 松井家文書(200308)追加寄贈
- 5月8日(火) 古文書解読同好会(第一グループ) 田中家文書(200306)寄託解除,返却 出資法人経営会議で県の外郭団体の保存 年限満了文書を文書館への移管を議題に することについて打合せ(館長)
- 5月10日(木) 広島女学院大学学芸員課程見学実習 日本社会党広島県連合会関係資料(200701)・ 劇団月曜会関係資料(200702)を登録
- 5月11日(金) 吉井家文書(200612)追加寄託(12月12日にも)
- 5月14日(月) 下見福美資料(200703)寄贈
- 5月15日(火) 全史料協第1回総務委員会出席(京都府 立総合資料館,館長・数野) ICA/SPA運営委員会歓迎夕食会出席 (京都ブライトンホテル,館長・数野)
- 5月17日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 5月18日(金) 国際室へ海外移住展パネル7枚を貸出し (~30日)

全史料協第1回役員会出席(京都府立植物園会館,館長・数野)

ICA / SPA運営委員会交流レセプション出席(平安会館,館長・数野)

- 5月19日(土) 平成18年度収蔵文書展「残された村の記録・広島県深安郡山野村役場文書」の会期終了(24日まで延長)。
- 5月23日(水)県庁書庫で作業(高居)
- 5月24日(木) 広島県市町村公文書等保存活用連絡協議会(広文協)総会開催 広文協役員会開催 『広文協通信』第11号発行
- 5月26日(土) 続古文書解読入門講座(平成18年度第 11回)
- 5月28日(月)(財)府中市まちづくり振興公社へ廣島銀 行「創業百年史」編纂資料20点を貸出し

(9月5日返却)

- 5月29日(火)文書調査員会議開催
- 6月1日(金) 第2回中国四国地区アーカイブズウィー ク展「県立文書館収蔵地図・絵図展」開 始(~7月31日)
- 6月2日(土) 第2回中国四国地区アーカイブズウィー ク展示説明会・書庫見学開催
- 6月6日(水) 吉井家文書・木村家文書をエコミュアー FTプレートにより防虫
- 6月9日(土) 古文書解読入門講座(第1回,開講式)
- 6月11日(月)中間書庫清掃
- 6月12日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 6月16日(土) 続古文書解読入門講座(平成18年度最終回,修了式)
- 6月17日(日)「歴史的アーカイブズの多国間比較に関する研究」に係るフランスでの研究会への参加及び史料調査(西向,~22日)
- 6月21日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 6月23日(土) 古文書解読入門講座(第2回)
- 6月25日(火) アーカイブズウィーク展の一部展示替え 小川家文書からシバンムシの再発生を 発見
- 7月6日(金) 国立公文書館「公文書館等職員研修会」 へ講師(西村)派遣 竹原市中川観光文化室長と高橋主事来館
- 7月10日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 7月11日(水) 閲覧室の書架模様替え 中国新聞広場欄に「妻亡き後 生き方模 索」と入門講座受講者の投稿掲載
- 7月13日(金) 森沢家文書(200704)寄贈
- 7月14日(土) 古文書解読入門講座(第3回)
- 7月18日(水) 津田成安造形大学准教授来館,「ニューカレドニアの日系人」展貸出し(2月14日)の平賀家文書3点返却,国際室二井主査らを交え11月のFNP展につき協議東広島市原爆被爆者資料保存推進協議会石井会長から「ヒロシマの原爆証言」冊子及びCDを寄贈
- 7月19日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 7月21日(土) 続古文書解読入門講座開講
- 7月25日(水) 中国新聞に皇紀2600年記念広島西署アルバムに関する数野のコメント掲載 岩瀬花子資料(200705)寄贈 東広島市妹尾文化課長補佐ほか1名,安 芸津町史編纂に関して古文書整理の相談 のため来館
- 7月28日(土) 古文書解読入門講座(第4回)
- 8月2日(木) 県庁LAN全庁文書箱に県庁行政文書目 録を掲載
- 8月4日(土) 古文書解読入門講座(第5回,午前に第 3回の台風接近による欠席者の補講)

- 8月8日(水) 松本清張記念館小野学芸員,山野村役場 文書を撮影(~10日)
- 8月9日(木) 県庁書庫で行政文書箱詰め
- 8月13日(月) 常設展再開(新たに作成した「文書館と 収蔵資料」パネル) 収蔵文書の紹介「『原水爆時代』と今堀

誠二文書」開始(~10月31日)

- 8月14日(火)「尾道学研究会」半田氏他11名来館
- 8月17日(金) 中間書庫で行政文書搬入準備
- 8月18日(土) 続古文書解読入門講座(第2回)
- 8月20日(月) インターンシップ学生1名受入れ(~ 24日)

文書館だより第30号発行 ケーブルテレビふれあいチャンネルが岩 瀬花子資料について取材

- 8月23日(木) 18年度選別文書を中間書庫へ搬入
- 8月25日(土) 古文書解読入門講座(第6回)
- 8月27日(月) 備北・芸北地域事務所から行政文書受領
- 8月28日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 8月29日(水) こども家庭支援室が市町への権限委譲の ため長期保存文書を抜き取り 広島大学日本史研究室で資料集の校正作 業(西村)
- 8月30日(木) 広島市市民局文化スポ ツ部文化担当 2 名,日伯協会が来年春実施するブラジル 移住関連展示につき調査のため来館
- 9月3日(月) 全史料協第2回総務委員会開催(文書館会議室)
- 9月4日(火) 因島の青木忠氏来館,因島空襲の史実発 掘活動の経緯と成果について説明
- 9月6日(木) 朝日新聞・福家記者が戦災史における因 島空襲の記述について取材 朝日新聞に「原水爆禁止運動めぐる優れ た記録 県立文書館 東洋史学者・故今 堀さんの資料展示」記事掲載
- 9月8日(土) 古文書解読入門講座(第7回) 尾道市議会の荒川京子議員・加納康平議 員来館 広島県史販売についてホームページに 掲載
- 9月10日(月) 小川家文書の燻蒸を呉市海事歴史科学館 へ依頼 (~13日) 福山市で保存管理講習会について打合せ (数野)
- 9月11日(火) 古文書解読同好会(第一グループ) 木村家文書(200510)追加寄託
- 9月12日(水) 安田女子大学の学外古文書実習
- 9月13日(木) 廿日市市で保存管理講習会について打合 せ(数野)
- 9月14日(金) 岡山県資料保存研修会へ講師(数野)派遣
- 9月15日(土) 続古文書解読入門講座(第3回)
- 9月19日(水) 全史料協第2回役員会出席(東京都立産業貿易センター,館長・数野)
- 9月20日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 9月21日(金) 中国新聞に「調和する制度と風土 フラ

- ンスにおける記録保存の世界 専門職養 成 人材も充実」(西向執筆)記事掲載
- 9月26日(水) 広文協19年度第1回研修会「簡単な資料修復(実習を含む)」開催(文書館研修室)
- 10月1日(月)(財)筆の里振興事業団へ大内基康氏収集 文書2点を貸出し(~10月29日)
- 9月29日(土) 古文書解読入門講座(第8回)
- 10月 5日(金) 尾道市世界遺産推進課梅林学芸員と尾道 市歴史博物館学芸員来館し,展示資料の 貸出しについて協議
- 10月9日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 10月12日(金) 広島地域事務所農林局・農林水産部土地 改良室の書庫を調査(安藤,数野,長森, 藤川,高居)
- 10月13日(土) 古文書解読入門講座(第9回)
- 10月18日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 10月20日(土) 続古文書解読入門講座(第4回)
- 10月23日(火) ㈱広島銀行へ廣島銀行「創業百年史」編 纂資料 6 点貸出し(~26日) EASTICA総会・セミナー出席(KKR ホテル東京,館長,~24日)
- 10月24日(火) 金岡照文書(200609)寄贈
- 10月28日(土) 古文書解読入門講座(最終回,修了式)
- 10月29日(月) 行政資料仮目録を閲覧室へ配架
- 10月30日(火) 尾道市商工課へ橋本家文書2点貸出し (~12月27日)
- 10月31日(水) 井上山野郷土資料保存会長と世良元会長, 寄託文書返還要望のため来館
- 11月5日(月)「FEU NOS PERES ニューカレドニアの日系人 平賀家文書と日系二世の証言からみる移民史 」展開始(~11月30日,12月15日まで延長)展示開会式に庄原出身中村音次郎氏の2世・3世らが出席
- 11月6日(火) 尾道市世界遺産推進課へ橋本家文書など 12点貸出し(~1月16日) 中国新聞・読売新聞・毎日新聞に「ニューカレドニアの日系人」展記事掲載(8日付けで産経新聞,15日付けで朝日新聞に も掲載)
- 11月8日(木) 中国新聞「この人」欄に展示開会式に出席したソフィー・ヤスエ・ナカムラさんの記事掲載
- 11月13日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 11月14日(水) 東大大学院(日本史)安原氏が,国立公 文書館アジア歴史資料センターの委託調 査で来館。

行政資料(平成18・19年発行分)を閲覧 室へ開架

山中家文書 (200706) 寄贈

11月15日(木) ケーブルテレビふれあいチャンネルが FNP展を撮影

古文書解読同好会(第二グループ)

11月16日(金) 広島県立歴史民俗資料館へ竹島浅吉氏収

- 集文書2点など貸出し(~2月4日)
- 11月17日(土) 続古文書解読入門講座(第5回)
- 11月20日(火) 全史料協大会・役員会等へ出席(茨城県立県民センター,館長・数野)
- 11月24日(土) 藤光秀雄氏収集資料(200707)寄贈 井上家文書(200719)寄託(12月14日, 3月13日にも追加寄託)
- 11月28日(水) 行政文書・古文書保存管理講習会開催 広文協役員会開催 『広文協通信』第12号発行
- 11月30日(金) 國光敏夫氏収集文書(200710)寄贈
- 12月5日(水) 山内家文書(200711)の所蔵者宅で寄贈 (数野,西向)
- 12月6日(木) 中国・四国地区文書館等職員連絡会議出席(安藤)
- 12月8日(土) ㈱広島銀行松山支店へ廣島銀行「創業百年史」編纂資料2点貸出し(~3月31日)
- 12月11日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 12月12日(水) 吉井家寄託文書現地で受領
- 12月15日(土) 続古文書解読入門講座(第6回) 「明治の法と裁判」研究会に参加(広島 修道大学図書館,館長)
- 12月20日(木) 古文書解読同好会(第二グループ) おのみち歴史博物館講演会に講師(西 向)を派遣
- 1月7日(月) 収蔵文書紹介コーナー「広島藩の富く じ」(~3月15日)
- 1月8日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 1月11日(木) 燻蒸業者と小川家文書の燻蒸方法につい て協議
- 1月12日(金) 県庁書庫で行政文書選別(3月1日まで 断続的に作業)
- 1月17日(木) 先輩県職員玄道氏から収蔵文書展に関し 広島市出島埋立につき取材(安藤) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 1月19日(土) 続古文書解読入門講座(第7回)
- 1月21日(月) 中本佳春氏収集文書(200712)寄贈
- 1月23日(水) 宮脇時夫氏旧蔵資料(200713)寄贈 環境保健協会山根氏から先輩県職員岩西 氏収集の行政資料を寄贈
- 1月31日(水) 文書館だより第31号発行 国立公文書館業務課の齋藤係長ほか1名 来館
- 2月5日(火) 広文協第2回研修会(福山市3階大会議 室・芦田倉庫)
- 2月8日(金) 全史料協第3回総務委員会開催(会議室)
- 2月12日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 2月15日(金) 県立広島大学学芸員博物館実習
- 2月16日(土) 続古文書解読入門講座(第8回)
- 2月20日(水) 全史料協第3回役員会出席(奈良ロイヤルホテル,館長・数野)
- 2月21日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 3月7日(金) 監査委員事務局と文書移管について合意
- 3月10日(月) 行政資料抜取分を県庁書庫から搬入
- 3月11日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)

- 3月12日(水) 林業振興室が市町への権限移譲のため長期保存文書を抜き取り
- 3月14日(金)第1回文書事務検討会(県庁)
- 3月15日(土) 続古文書解読入門講座(第9回)
- 3月24日(月) RCCが収蔵文書展を取材。昼のニュースで放映
- 3月25日(火) 広報室から写真・ビデオ受領し文書館へ 搬入
- 3月27日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 3月31日(月) 広島県立文書館資料集第5集「村上家乗 元治元年・慶応元年」発行

Ⅲ 法律・条例・規則

1 公文書館法

(昭和62年法律第115号)

(目的)

第1条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存 し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館 に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この法律において「公文書等」とは,国又は地 方公共団体が保管する公文書その他の記録(現用のも のを除く。)をいう。

(責務)

第3条 国及び地方公共団体は,歴史資料として重要な 公文書等の保存及び利用に関し,適切な措置を講ずる 責務を有する。

(公文書館)

- 第4条 公文書館は,歴史資料として重要な公文書等を 保存し,閲覧に供するとともに,これに関連する調査 研究を行うことを目的とする施設とする。
 - 2 公文書館には,館長,歴史資料として重要な公文 書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な 職員を置くものとする。
- 第5条 公文書館は,国又は地方公共団体が設置する。
- 2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は,当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

(資金の融通等)

- 第6条 国は,地方公共団体に対し,公文書館の設置に 必要な資金の融通又はあっせんに努めるものとする。 (技術上の指導等)
- 第7条 内閣総理大臣は,地方公共団体に対し,その求めに応じて,公文書館の運営に関し,技術上の指導又は助言を行うことができる。

附 則

(施行期日)

1 この法律は,公布の日から起算して6月を超えない 範囲内において政令で定める日から施行する。

(専門職員についての特例)

- 2 当分の間,地方公共団体が設置する公文書館には, 第4条第2項の専門職員を置かないことができる。 (総理府設置法の一部改正)
- 3 総理府設置法(昭和24年法律第127号)の一部を次のように改正する。

第4条第7号の次に次の1号を加える。

7の2 公文書館法(昭和62年法律第115号)の施 行に関すること。

2 広島県立文書館設置及び管理条例

(昭和63年広島県条例第1号)

(設置)

第1条 県に関する歴史的資料として重要な行政文書,

古文書その他の記録(以下「文書等」という。)を収集し,及び保存するとともに,これらの利用を図り, もって学術及び文化の発展に寄与するため,広島県立 文書館(以下「文書館」という。)を設置する。

(位置)

第2条 文書館の位置は,広島市中区千田町三丁目と する。

(業務)

- 第3条 文書館は,次の業務を行う。
 - (1) 文書等の収集,整理及び保存に関すること。
 - (2) 文書等の利用に関すること。
 - (3) 文書等の調査及び研究に関すること。
 - (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
 - (5) 文書等の目録, 史誌, 資料集等の編さん及び刊行 に関すること
 - (6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業 に関すること

(職員)

- 第4条 文書館に,館長その他必要な職員を置く。
- 2 館長は,文書館の業務を掌理し,所属職員を指揮監督する。

(委任規定)

第5条 この条例に定めるもののほか,文書館の内部組織その他管理に関し必要な事項は,知事が定める。

附 則

この条例は,公布の日から起算して8月を超えない範囲内おいて規則で定める日から施行する。

(昭和63年9月規則第59号で,同63年10月1日から施行)

3 広島県立文書館管理規則

昭和63年広島県規則第60号 一部改正 平成5年広島県規則第17号 平成5年広島県規則第89号

(趣旨)

第1条 この規則は,広島県立文書館(以下「文書館」 という。)の管理に関し必要な事項を定めるものと する。

(開館時間)

- 第2条 文書館の開館時間は,午前9時から午後5時までとする。ただし,土曜日の開館時間は,午前9時から正午までとする。
- 2 文書館の長(以下「館長」という。)は,必要があると認めるときは,前項の開館時間を臨時に変更することができる。
- 3 館長は,前項の規定により文書館の開館時間を臨時 に変更しようとするときは,あらかじめその旨を文書 館に掲示するものとする。

(休館日等)

第3条 文書館の休館日は,次のとおりとする。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (3) 1月2日から同月4日まで及び12月28日から同 月31日まで
- 2 館長は,必要があると認めるときは,前項の休館日 以外の日において臨時に休館し,または同項の休館日 において臨時に開館することができる。
- 3 館長は、前項の規定により臨時に休館し、または開館しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(遵守事項)

- 第4条 文書館においては,次に掲げる事項を遵守しなければならない。
- 1 広島県立文書館設置及び管理条例(昭和63年広島 県条例第1号)第1条に規定する文書等(以下「文書 等」という。)または文書館の施設若しくは設備を亡 失し,き損し,または汚損しないこと。
- 2 他人に危害を及ぼし,迷惑を掛ける行為その他文書 館の秩序を乱す行為をしないこと。
- 3 職員の指示に従うこと。

(禁止行為)

- 第5条 文書館においては,次に掲げる行為をしてはならない。ただし,館長の許可を受けた場合は,この限りでない。
 - (1) 寄付の募集
 - (2) 爆発物その他危険物の持ち込み
 - (3) 行商その他これに類する行為
 - (4) 宣伝その他これに類する行為
 - (5) 広告物の掲示若しくは配布又は看板,立札類の設置

(入館の制限等)

第6条 館長は,前2条の規定に違反するおそれのある 者又はこれらの規定に違反した者に対して,文書館へ の入館を拒否し,又は文書館からの退去を命ずること ができる。

(文書等の寄贈及び寄託)

- 第7条 文書館は,文書等の寄贈及び寄託を受けることができる。
- 2 寄託を受けた文書等は、その保管、利用等に関し、 寄託者と特約がある場合を除き、文書館所蔵の文書等 と同様の取り扱いをするものとする。
- 3 寄託を受けた文書等が天災地変その他不可抗力により損害を受けたときは、その責めを負わないものとする。

(文書等の利用の制限)

- 第8条 文書等のうち,次に掲げるものは,館長が学術研究上特に必要があると認めた場合を除き,利用に供しないものとする。
 - (1) 個人もしくは団体の秘密保持のため,又は公益上 の理由により利用に供することが不適当な文書等 の全部又は一部
 - (2) 文書等の整理又は保存上支障があるもの
- 2 寄贈又は寄託を受けた文書等の利用に関し寄贈者又 は寄託者と特約がある場合は,当該特約に従うものと

する。

(利用券)

- 第9条 文書等を利用しようとする者は,別記様式第1 号による文書館利用券交付申請書を館長に提出し,別 記様式第2号による利用券(以下「利用券」という。) の交付を受けなければならない。
- 2 前項の場合において,館長は,必要と認めるときは, 申請者にその身分を証明することができるものの提示 を求めることができる。
- 3 利用券の有効期間は,交付の日から1年とする。
- 4 館長は,利用券の交付状況を明らかにするため,別 記様式第3号による利用券交付台帳を備えなければな らない。

(閲覧の手続)

- 第10条 文書等を閲覧しようとする者は,別記様式第4 号による文書等閲覧申請書に利用券を添えて館長に提出し,閲覧しようとする文書等(以下「閲覧文書等」 という。)を借り受けるものとする。
- 2 閲覧文書等の閲覧を終了した者は,速やかに当該閲 覧文書等を返納しなければならない。
- 3 同時に借り受けることができる閲覧文書等は,館長が特別の理由があると認めた場合を除き,5点以内とする。

(文書等の館外貸出し)

第11条 文書等の館外貸出しは,行わないものとする。 ただし,館長が特別の理由があると認めた場合は,こ の限りではない。

(文書等の複写)

第12条 文書等の複写を希望する者は,別記様式第5号による文書等複写申請書に利用券を添えて館長に提出し,その承認を受けなければならない。

(出版物等への掲載)

第13条 文書等の全部又は一部を出版物等に掲載しようとする者は,あらかじめ,別記様式第6号による出版物等掲載許可申請書を館長に提出し,その許可を受けなければならない。

(損害賠償義務等)

第14条 文書等又は文書館の施設若しくは設備を亡失 し,き損し,又は汚損した者は,別記様式第7号によ る亡失等届出書を館長に提出するとともに,これを修 復し,又はその損害を賠償しなければならない。

(館長)

第15条 館長は,非常勤の職員をもって充てることがで きる。

(委任規定)

第16条 この規則の施行い関し必要な事項は,館長が定める。

R4 티

- この規則は,昭和63年10月1日から施行する。 附 則
- この規則は,平成5年4月1日から施行する。 附則
- この規則は,平成6年4月1日から施行する。

4 広島県文書等管理規則(抜粋)

(平成13年広島県規則第31号)

(文書等の廃棄等)

- 第9条 完結文書の保存年限が満了したときは,書庫に 収蔵したものにあっては文書法制室長等において,そ の他のものにあっては主務取扱主任において廃棄する ものとする。
- 2 主務取扱主任は,保存年限満了前に完結文書を廃棄 しなければならない特別の理由が生じたときであって も,文書法制室長等の承認を得なければ,当該完結文 書を廃棄することができない。
- 3 文書法制室長等又は主務取扱主任は,前2項の規定により完結文書を廃棄しようとするときは,当該完結文書を広島県立文書館(以下「文書館」という。)で保存することの適否について文書館の長(以下「文書館長」という。)の審査を受けなければならない。
- 4 文書法制室長等又は主務取扱主任は,前項の審査により,文書館で保存すると決定された完結文書については,当該完結文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き,文書館長に引き渡さなければならない。

5 広島県文書等管理規則(抜粋)

(平成13年広島県訓令第5号)

(文書等の廃棄等)

- 第43条 文書法制室長等及び主務取扱主任は,保存年限が満了した完結文書は文書館に引き渡す文書等を除き,焼却,細断等適切な措置を講じた上で廃棄するものとする。ただし,電磁的記録については,磁気ディスク等に記録されている当該電磁的記録を消去する方法により廃棄するものとする。
- 2 文書法制室長等又は主務取扱主任が保存年限が満了した完結文書を文書館で保存することの適否について規則第9条第3項の規定により審査を受けるときは, 当該完結文書の目録の写しを文書館長に送付するものとする。
- 3 文書館長は,前項の規定による審査の結果,文書館において保存しようとする廃棄予定文書については,別記様式第12号による廃棄予定文書保存通知書を作成し,文書法制室長等又は主務取扱主任に通知するものとする。

= 利 用 案 内 =

1 開館時間

- •月~金曜日 9時~17時
- 土 曜 日 9時~12時

2 休館日

- 日曜日, 国民の祝日・休日
- 年末年始(12月28日~1月4日)

3 閲覧の仕方

- 初めて利用される方は、閲覧室のカウンターで利用券の交付を受けてください。
- 目録やカードで必要な文書を検索し、閲覧申請書 に必要事項を記入してカウンターに出してくださ い。一度に利用できる文書は、5点までです。
- 文書の検索や利用についてわからないことがあれば、カウンターでお尋ねください。

4 資料の複写等

- 文書・図書の館外貸出しは行いません。
- 文書の複写は、別に許可が必要です。 カウンターで所定の手続をしてください。
- ・ 複写は実費をいただきます。



交通 JR広島駅から

広島港行 (ベイシティ 宇品経由) バス…広島県情報プラザ前下車 広島港行 (紙屋町経由) 路面電車…広電本社前下車約 500 m 広島県情報プラザ内駐車場 利用可能 (有料)

^{もんじょかん} 広島県立文書館事業年報 第19号

(平成19年度分)

(平成20年7月発行)

編集・発行 広島県立文書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目 7-47 広島県情報プラザ内

TEL 082(245)8444 FAX 082(245)4541

E-mail: monjokan@pref.hiroshima.lg.jp